

2024 年度 北陸 ESD コンソーシアム成果報告会
(文部科学省ユネスコ活動費補助金事業の報告)

「R6 能登半島地震に学ぶ—地域のレジリエンスと ESD—」

【主催】 北陸 ESD 推進コンソーシアム

【共催】 石川県ユネスコ協会

【後援】 ESD 活動支援センター 中部 ESD 活動支援センター
金沢市教育委員会、富山市教育委員会、南砺市教育委員会、
勝山市教育委員会、JICA 北陸、エコプランふくい
富山ユネスコ協会 ふくいユネスコ協会

【目的】 北陸における SDGs 達成に向う ESD を進める授業実践や教育活動の状況なら
びに、文部科学省ユネスコ活動費補助金事業等について報告する。

【日時】 2025 年 2 月 1 日(土)14:00~17:00

【場所】 金沢市近江町交流プラザ(対面)、オンライン(Zoom)

【内容】

開会挨拶 主催者(3分)

文部科学省(3分)

1. 成果報告(文部科学省ユネスコ活動費補助金事業)

(1)R6 能登半島地震被災地からの教育実践報告(45分)

「地域での学びから持続可能な社会を考える学習機会の創出」

珠洲市自然共生室 自然共生研究員 宇都宮 大輔

(兼 能登 SDGs ラボ コーディネーター)

「海に親しみふるさとにほこりと愛着を持つ児童の育成」

能登町立小木小学校 校長 倉見 倫代

「被災地で学びをつなぐ・学校教育コーディネーターの果たす役割」

能登里海教育研究所 主幹研究員 浦田 慎

「能登半島地震に学ぶ e ラーニング教材制作学生プロジェクト」

金沢大学・金沢学院大学合同学生グループ (株)ガクトラボ

(2)(1)の報告に関する協議(15分)

.....(休憩).....(5分)

(3)今年度の事業の中で生み出された教育実践や教育活動(60分)

「犀桜小学校における生物文化多様性の教育実践」

金沢市立犀桜小学校 教諭 木村 元威(6年担任)

金沢市立犀桜小学校 教諭 西田 華菜美(6年担任)

国連大学サステナビリティ高等研究所 OUIK

研究員 フアン・パストール・イヴァールス

防災教育「みんなの命を守る」

富山市立神通碧小学校 教頭 林 亜希子

富山ユネスコ協会 副会長 水上 庄子

未来につなげ「ギフトチョウ守り隊」

～貴重なギフトチョウが生息している城端地域～

南砺市立城端小学校 教諭 梅原 沙織

「地域と共に持続可能な社会の実現を目指す実践」

勝山市立荒土小学校 校長 多田 誠一郎

(4)(3)の教育実践報告に関する協議(15分)

(5)能登半島地震の被災地に対する金沢大学の教育支援の報告(10分)

金沢大学教職実践研究科 准教授 加藤 隆弘

(6)事業実施概要報告(文書で報告)

① eラーニング教材(実践編)制作について

② R6 能登半島地震に学ぶオンライン講座について

③ コミュニティ形成事業について

・教員や研究者、専門家、関連団体による学び合うコミュニティづくり

・全国のESDコンソーシアムの連携

・北陸におけるSDGs未来都市の教育担当部署の連携

④ 質疑応答及び感想、全体を通しての意見交換(10分)

2. 講評(10分)

金沢大学教職実践研究科 准教授 加藤 隆弘

富山大学 学長特命補佐 成瀬 喜則

3. 外部評価(10分)

持続可能な開発のための教育推進会議(ESD-J)理事 鈴木 克徳

奈良教育大学 ESD・SDGs センター センター長・教授 中澤 静男

信州大学教育学部附属志賀自然教育研究施設助教 水谷 瑞希

閉会挨拶 北陸 ESD 推進コンソーシアムコーディネーター 今井 和愛

終了

※ 閉会后、外部評価委員との情報交換会を開催予定